

新型コロナウイルス感染症に係る市長メッセージ

新型コロナウイルス感染症の再拡大を受けて、政府は、4月5日、宮城県、大阪府、兵庫県に「まん延防止等重点措置」を適用いたしました。その後も、変異ウイルスの広がりや相まって感染症は拡大の一途をたどり、適用対象は、現在10都府県に及んでいます。

本市では、2月上旬以降、感染者が発生していませんでしたが、週末の間に、クラスターの関係者など合わせて5名の方の感染が確認されました。このところ県内における感染者が急増しており、感染力が強いとされる変異ウイルスへの感染事例の報告も相次いでいます。こうした状況に、市民の皆様も大きな不安を感じておられることとお察しいたします。

先日、村岡知事が発言されたように、まさに、本市も含め山口県は第4波の入り口にあります。すぐそこに迫る新型コロナウイルスへの強い危機感をまち全体で共有し、まずは、手洗いの励行、三密の回避、こまめな換気など、基本的な感染防止対策にしっかりと取り組んでいただくようお願いいたします。もし発熱等の症状で不安を感じられた場合は、すぐにかかりつけ医もしくは市健康増進課等にご相談ください。

また、今月末から始まる大型連休中は、帰省や旅行など移動の活発化が懸念されます。「まん延防止等重点措置」の対象区域への不要不急の往来は控えましょう。その他の県境をまたぐ移動についても、移動先の地域の感染拡大の状況や自治体からの情報に注意し、慎重な判断をお願いいたします。やむを得ず移動される場合は、万全の対策を講じてください。

本市のワクチン接種については、光市医師会等関係者の全面的なご協力のもと、65歳以上の高齢者の皆様に対し、先週14日から先行接種を始めていますが、受付の際には、電話回線が混み合い、大変なご迷惑をおかけいたしました。4月26日からは、5月10日からの本格接種に向け、再度、ワクチン接種の受付を始めますが、その際は、全庁的な職員応援体制をさらに拡充するとともに、この度の状況を踏まえて、電話予約の回線やスタッフを倍増するなど、受付体制を強化いたします。しかしそれでもなお、受付開始直後など電話がつながりにくい状況が続くこともあると思いますので、その場合は、少し時間を空けておかけいただくか、インターネットによる予約システムをご利用いただくなどのご協力をお願いいたします。

本格接種に際しては、希望される高齢者の皆様がもれなく接種を受けることができる計画を立てており、国からのワクチン供給が順調に進めば、7月中旬には2回の接種が完了する予定ですので、どうぞご安心ください。この難局を乗り越えていくために必要なことは、一人ひとりの節度ある行動とワクチン接種であります。市民の皆様の健康と安心できる暮らしを守るため、これからも「オールひかり」で感染拡大防止や円滑なワクチン接種に全力で取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年4月19日

光市長 市川 熙